

# 第2回 フランスピアノ教育のいま

末高明美●ピアニスト

## こわ～い先生、 小学生にテクニックをたたき込む!

マルゴーさん（8歳）2年前にピアノを始めたとは思えないほど、しっかりした音で演奏します。

㊦ ハイドン：《アレグロ》へ長調

㊧ 八長調 ♩=60《音階》\*

①4/4拍子 [8分音符] で〈4オクターブ〉

②2/4拍子 [16分音符] で〈4オクターブ〉

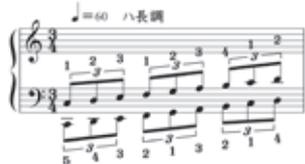
③3/4拍子 [3連符] で〈3オクターブ〉 [譜例1] と、速さとリズムを変える。

㊦ ツエルニー：《第一課程練習曲》第1番 [譜例2] 第8番

㊦ パルトーク：《マイクロコスモス》



【譜例1】



【譜例2】



サーシャさん（11歳）ピアノを習いはじめて4年目。ピアノとサッカーが好きな男の子です。

㊦ & ㊦ ピエトロ・ドメニコ・バラディエシ：《トッカータ》 [譜例3]

①ゆっくり(♩=48)

②音型を2回ずつ繰り返す(ラミラミ等)と、速さとリズムを変える。

㊧ 二長調

♩=60《音階》\*

♩=60《三和音のアルペジオ》3/4拍子 [3連符] で〈2オクターブ〉

㊦ ドビュッシー：《アラベスク》第2番



【譜例3】



アルツールさん（11歳）ピアノを弾く姿勢や手の形がとても良いです。

㊦ ベートーベン：《11のバガテル》Op119 第1番

㊧ 変ト長調

♩=60《音階》\*

♩=60《三和音のアルペジオ》3/4拍子 [3連符] で〈2オクターブ〉

㊦ ツエルニー：《第一課程練習曲》Op599

㊦ イベール：《物語》より〈白い小さな口バ〉



\*八長調と同じ①～③の練習

〈マダム・フィリップがレッスンで目指す点〉

バロック・古典 ㊦ ……〈和声感〉や〈指使い〉等の音楽の基礎を学ぶ。

スケール ㊧ ……〈打鍵の正確さ〉と〈指の独立〉を確立する。

エチュード ㊦ ……頭と手を同時にはたらかせる〈初見の能力〉を高める。

近代曲 ㊦ ……子供の時から〈新しい響き〉に慣れる。

※日本との相違点：バイエル、ハノンを使わない。

ところで、日本では子供たちに敬遠されがちなスケールやエチュードを、なぜフランスの小学生は、嫌がらないのでしょうか？ 答えは次号に!!

ボンジュール！ みなさん こんにちは 末高明美です。  
フランスの子供たちのピアノレッスンを見学したパリ滞在ですが、今回は、スコラカントルム音楽院のマダム・フィリップ先生のクラスから、小学生3人のレッスンを紹介します。  
マダム・フィリップは先日、来日したトリオ・ヴァンダラーのジャン＝マルク・フィリップ＝ヴァ

ルジャベディアン（パリ国立高等音楽院ヴァイオリン科教授）のお母さまで、音楽院長ムッシュ・ドゥニ氏のお薦めの先生です。  
レッスン中、マダム・フィリップはにこりともしません。そして生徒たちは、厳しい先生から怒鳴られないように必死です。  
「レッスン教材」から、日本とフランスのピアノ教育の違いの一例をご紹介します。

SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。  
パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ（教授資格）取得。CD「水鏡音MI・O・LI・NE」（レコード芸術準推薦盤）、「フランス音楽と俳句」（レコード芸術準推薦盤）を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。

# フランスピアノ教育のいま 第1回

末高明美 ● ピアニスト



新連載

## パリっ子たちが 最初に習うことは?

### I 遊びから「ヨーイドン！」

ピアノの鍵盤にドの音がいくつあるか捜してみましょう。何秒で全部数えられるかな? (スマホのストップウォッチを使って。)

### II 腕を使って弾く練習

- (鐘を鳴らすように) ドの音を弾いてみましょう。
- 立ってペダルも踏んで弾いてみましょう。

【譜例1】



### III 指の独立の練習

- 右手で「ド (1) ・ ミ (3) ・ レ (2) ・ ファ (4)」を1音ずつ弾きましょう。
- 左手で「ド (1) ・ ラ (3) ・ シ (2) ・ ソ (4)」を1音ずつ弾きましょう。
- 指の形に気を付けましょう。

【譜例2】



### IV 和音の練習

- 右手で「ド (1) ミ (3) ソ (5)」の和音を弾きましょう。
- ドの音がちようちよんになって上に飛んでいったら? → 「ミ (1) ソ (2) ド (5)」になりました。
- 次に、ミの音がちようちよんになって上に飛んでいったら? → 「ソ (1) ド (3) ミ (5)」になりました。

\*進み具合により「ソ (1) シ (3) レ (5)」や「ファ (1) ラ (3) ド (5)」の転回形も試みましょう。

【譜例3】



### V ソルフェージュの練習

- 楽譜を見ながら、ドとレの音を歌いましょう。
- 休符とレガートに気を付けましょう。

【譜例4】



### VI 最後に、楽譜を使って

トンプソンの「小さな手のためのピアノ教本」より

- 「たんじょうびおめでとう」と「おやすみなさい」を弾きましょう。

\*答 導入時に、「ドレミを教えること」を優先する日本に対し、フランスでは、「ピアノを打楽器として弾くこと」(Ⅱ、Ⅲ)、「和音(ハーモニー)を耳で聞くこと」(Ⅳ)、「ソルフェージュで歌うこと」(Ⅴ)から始めます。

次回は「こわ〜い先生」についてです。お楽しみに!

ボンジュール! ピアノ指導者の皆さん、昨年、出版された子供のピアノ導入本、『日本語・英語・フランス語のしくうたおうわたしのピアノ練習帳』(ハンナ社)の著者の末高明美です。皆さん、フランスの代表的な子供ピアノ教則本は「メトードローズピアノ教則本」と思っていますか? そんな常識をくつがえすべく、5月、卒業試験や修了試験間近の、パリ8区サンラザール駅近くにある公立校『パリ地方音楽院』と、パリ5区リュクサンブール公園近くの私立校『スコラ・カントルム音楽院』で、6歳から21歳までの子供たちのレッスンを見学してきました。

した。そこで感じた、日本とフランスのピアノ教育の違いについて、実際に行われていた指導の一例を、回を追ってご紹介したいと思います。第1回は、スコラ・カントルム音楽院のマリーソフィー・シャヌー先生の水曜日午後の個人レッスンクラス。6歳のアドリアン君は、45分のレッスン時間内にたくさんすることを勉強しますが、先生はドレミから教えることはしません。

「なぜドレミから教えないのでしょうか?」  
\*答は文の最後に掲載。

#### SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。  
パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。  
CD「水織音MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。



# 第3回 フランスピアノ教育のいま

## 「ダブル通学」をこなす中学生!



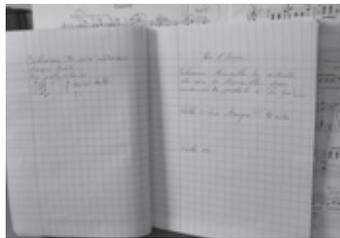
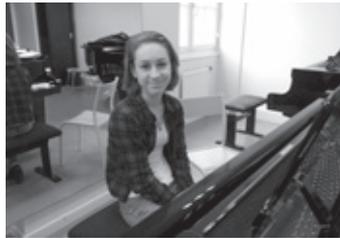
末高明美 ● ピアニスト

### オランさん (13歳)

オランさんの演奏は、シューマン《森の情景》より第1番「森の入り口」で、お話しが始まるワクワク感がでていました。又テクニックを試される曲、ヘラー《24の前奏曲集》第3番と第19番では美しい音で丁寧に弾いていました。しかしジュディ先生は満足せず、矢継ぎ早に注意します。

### オランさんが書いたレッスンノート

シューマン：メロディーラインだけを取り出して練習。  
左右別々に、フレーズに気をつけてメトロノームで練習。  
ヘラー：テンポを正しく!!



### ティボーさん (14歳)

一方、メンデルスゾーン：《無言歌集》「情熱」を弾き終わったティボーさんに、先生は彼が自分の演奏についてどう思ったかを尋ねます。口ごもる彼に「それではフォルティッシモはどこにあるの? 後半は何調に転調している?」等、曲の構成がはっきりわかっていないと答えられない質問をして、問題点を考えさせます。



### 2016年パリ地方音楽院ピアノ科入学テスト (在学生の修了試験) 課題曲 (5月実施。9月から入学又は進級)

\*2曲の他に全てのクラスに《初見テスト》がある。

- (小4) バッハ：《メヌエット》イ短調 BWV Anh132  
☆グルターグ (b.1926) 《枯れ葉》
- (小5) ハイドン：《ソナタ》第1番 ト長調 Hob.XVI:8  
チャイコフスキー：《子供のアルバム-24のやさしい小品》より「マズルカ」Op.39-10
- (小6) モーツァルト：《6つのウイーンのソナチネ》第2番 イ長調 第3楽章  
☆プロコフィエフ：《子供のための-12の小品》「ギリギリの行進」Op.65-7
- (中1) チャイコフスキー：《子供のアルバム-24のやさしい小品》より「ひばりの歌」Op.39-22  
フォーレ：《3つの無言歌》第3番 OP.37-3
- (中2) シューマン：《森の情景》より 第1番「森の入り口」Op.82  
ヘラー：《24の前奏曲集》第3番&第19番 Op.81
- (中3) メンデルスゾーン：《無言歌集》「情熱」Op.38-5  
☆ルトワフスキ：《牧歌集 (ピアノ版)》より第3番&第5番
- (高1) モーツァルト：《6つの変奏曲》へ長調 K54  
☆スクリアピン：《2つの舞曲》Op.73
- (高2) メンデルスゾーン：《幻想曲》嬰へ短調 第1楽章&第3楽章  
☆ブーレーズ：《12のノタシオン》第4番&第5番
- (高3) ハイドン：《ソナタ》へ長調 Hob.XVI:23 第3楽章  
フォーレ：《夜想曲》第4番 小短調

### パリ地方音楽院課題曲の特徴

▷古典派やロマン派の曲は比較的簡単な曲が出題される。  
▷一方、〈近・現代曲〉はかなり難しい曲が出題される。(☆印)  
次号は、これらの〈近・現代曲〉について詳しく解説します。お楽しみに!

- 9月号の答え) マダムフィリップ先生の注意：「集中して、一回で間違わないように弾きなさい!」生徒はスケールを「スリル満点」で弾きます。ゲームみたいです。

ボンジュール! みなさん。今日は、2013年にすっかり新しくなったパリのサン・ラザール駅でメトロを降り、「パリ地方音楽院」を訪ねます。ここには小学4年生から高校3年生までが通う、音楽・ダンス・歌の芸術部門があり、生徒は公立小中学校や高校に通いながら、専門分野を学びます。朝は学校に、午後は音楽院(コンセルバトワール)へとというように、1日に2か所へ

「ダブル通学」するわけです。因みに音楽院の授業料はいりません。この制度を利用するには、まず音楽院を受験し合格することが必須で、かなり高いレベルが求められます。ここではどんな教育が行われているのでしょうか? ジュディ・チン教授のピアノのクラス、終了試験間近の中学生2人のレッスンからのレポートです。

### SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。  
パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。CD「水鏡音MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。

# 第4回 フランスピアノ教育のいま

## 子供の教材は『バイエル』ではなく、『近・現代曲』を!



末高明美 ● ピアニスト

### 連載第2回 スコラカントルム音楽院、マダムフィリップのクラスの近・現代曲目

(小2) バルトーク:《ミクロコスモス》第1巻(1940)  
(小5) イベール:《物語》より《白い小さなロバ》(1922)

### 連載第3回 2016年バリ地方音楽院ピアノ科入学テスト(在学生の修了試験)近・現代課題曲

(小4) クルターグ:《枯れ葉》(2004)  
(小6) プロコフィエフ:子供のための-12の小品より《キリギリスの行進》Op.65-7(1935)  
(中3) ルトワフスキ:《牧歌集(ピアノ版)》より第3曲&第5曲(1952)  
(高1) スクリャービン:2つの舞曲より《花飾り》Op.73(1914)

#### クルターグ:《枯れ葉》~1926年生まれのハンガリーの作曲家~

彼は、「子供たちがピアノを学ぶ第一歩から、『大胆に音を出す喜び』や、リズムを数えながらではなく『鍵盤の上を自由に動くことの楽しさ』を体感しよう」と言っています。

自分が『みつけたもの』、『感じたもの』を、思うがままに表現して良いのです。それなら簡単そう!この《枯れ葉》の曲を弾いてみたくありませんか?



#### プロコフィエフ:子供のための-12の小品より《キリギリスの行進》~1891年生まれのロシアの作曲家~

きりぎりすは途中で歩き疲れたけれど、又行列を作って歩き始めます。♪タツタ、♪タツタ、♪タツタ、♪タツタ。

子供の興味をひくような題が付けられた12の小品です。分かり易い主題や親しみやすい旋律の中に新しい響きやユーモアがあふれています。



#### スクリャービン:2つの舞曲より《花飾り》~1872年生まれのロシアの作曲家~

『壊れやすいガラス状に透明な物』と『紅色のいきもの』が生まれ、動きまわる様子を想像して弾いてみましょう!古典派やロマン派の音楽と違い、とても『神秘的』で『ファンタジー』の世界です。

こんな音楽の中で遊ぶのは、大人より子どもの方が得意かもしれませんね。



ボンジュール!みなさん、こんにちは。このコラムでは、第1回にスコラカントルム音楽院で学ぶ幼稚園生、第2回に小学生、第3回ではバリ地方音楽院で学ぶ中学生のレッスンをレポートしてきました。そこに共通する日本との大きな違いは、フランスの子供たち

は、小さいときから20世紀の作曲家の作品、いわゆる近・現代曲と呼ばれる、我々教師の多くが子供のころ習った事がない曲を与えられていることです。今日はその中から3曲を取り上げてみたいと思います。

#### SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。  
パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。  
CD「水織音MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。

第3回の訂正  
(誤) フォーレ:《3つの無言歌》第3番 OP.37-3  
(正) フォーレ:《3つの無言歌》第3番 OP.17-3

(誤) フォーレ:《夜想曲》第4番 赤短調  
(正) フォーレ:《夜想曲》第4番 変ホ長調

# 第5回 フランスピアノ教育のいま

## ♪いつ始める? 『子供のピアノ』 ♪いつやめる? 『子供のピアノ補助台』



末高明美 ●ピアニスト

フランスではもともと『ピアノ補助台』を使う習慣はなく、小さい子は座って足を交差させピアノを弾くためには“椅子の高さ”はとても大切です。腕はピアノの鍵盤と水平になるように調整します。



フランスの子供の座り方

今年、日本のいくつかのピアノ発表会を見学してきました。そこで気づいたことは、多くの子供たちが、小学生になっても『ピアノ補助台』を使っている弊害です。



良い例: ①安定した座り方

幼稚園児に安定した座り方をさせるため、『ピアノ補助台』を使う場合もありますが、成長と共に外しましょう。力を入れずに美しい音を出すためには、小さい頃より『正しい座り方』を習慣づけて下さい。腕の重さが手にうまく伝わるよう“椅子の高さ”にも気をつけましょう。



悪い例: ②  
弾く姿勢が悪くなる



悪い例: ③  
腕が下がり過ぎている

### SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。CD「水織音MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。

ボンジュール! みなさん、こんにちは。9月に新学期が始まるフランスの学校では、ピアノを習う子供たちのコンセルヴァトワール(音楽院)への入学、進学も同じ時期に始まります。パリの右岸の東に位置するヴァンセンヌの森に隣接するシャレントン・ル・ポニ市。そこにある『アンドレ・ナバラ音楽院』のピアニストで学院長のマダム・オード・ポルタリエさんは、親からのいくつかの質問にこう答えています。(参考資料: フランス・ミュージック)

### 1. 楽器をいつ始めたらいいのか?

「6才前後が良いです。子供の生活のり

ズムを尊重し、音楽にかける適切な時間配分を考え、疲れさせたり音楽が嫌いにならないように心がけなくてはなりません。子供の全体的な発達を求める必要があります。音楽だけに偏りすぎないように注意して下さい。6才頃の子供は、時に音楽のレッスンを要求される規則や、集中力、反復練習に嫌気がさします。しかし一旦音楽に興味を持てば、楽器の練習に発展することもあります」

### 2. どのように練習させるか?

「子供に楽器を習わせるのは、楽器を弾く喜びと、情緒を発達させるためということを頭に入れておく必要があります。複数の楽器から、本人が親しみを

持った楽器を選ばせることも必要です。その際できれば、教師に指導をしてもらいましょう。良い教師は、手ほどの段階から子供の特性に応じて、楽器への関心を高めてくれます」

### 3. 楽器えらびは?

「できるだけ品質の良い物を買う必要があります。初めから良い音色を持つ楽器で練習させることが大切です。特におもちゃの楽器は与えない方がよいです。うるさい音だったり、破裂音が混じったりで、子供の耳の発達を害することがあります」

## 工夫が凝らされたフランスのピアノの教則本

最終回



末高明美 ● ピアニスト

### 美しいイラスト入りの楽譜の数々

教則本

#### 『4～7歳までのピアノメソッド』第2巻

S.アレルム著 (ルモワンヌ社)

1962年生まれの著者は、リヨン高等国立音楽院で音楽教育学を学んでいます。「ピアノを習う僕とネズミ」が主人公で、中身はとてもシンプルでわかりやすく、子供に直接語りかけ、練習の仕方も解説します。「読譜、書き取り、リズム、感覚」全てを同時に学べます。第1巻は4～5才向き、第2巻は6～7歳向きです。

la méthode de piano 4-7 ans



教則本

#### 『開けられたピアノ～あなたの指が耳を持つために～』

J-Mアルノー著 (サラペール社)

「私はバッハや、ドビュッシー、ラベルの子守歌を私の耳で聞きながら、パリで生まれました」で始まる著者のサイトには、子供時代に「創造性や即興を禁止する」古いピアノ教育に飽き飽きしたことが書かれています。ここでは、イラストでピアノ奏法を理解したり、CDを使い耳で覚えて弾く、「遊び」のなかでの上達を目指しています。「この教本では、教師が生徒に戻りたくなる。」  
G.ブルーデル マツハー (元パリ国立高等音楽院教授)

le piano ouvert



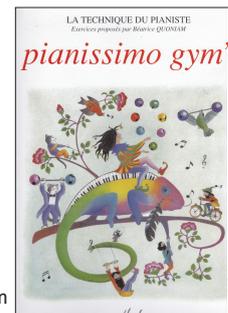
テクニック

#### 『ピアノニッシモ・ジム』

B.クオニウム著 (ルモワンヌ社)

「レパトリー」、「練習曲」、「ジム」の各本が、①ピアノニッシモ ②ポコ・フォルテ ③メゾ・フォルテ ④ピュウ・フォルテ ⑤フォルティッシモの5段階に分けられたシリーズもので、多くの作曲家の曲が入っています。その中でこの初心向けの「ジム」では、「手首の柔らかさ」、「親指の使い方」、「4と5の指でのアクセント」等、目的別にテクニックが効率よく学べます。

pianissimo gym



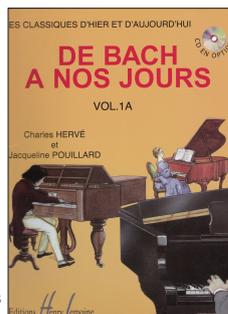
作品集

#### 『バッハから現代まで』第1巻

C.エルヴェ&J.ブイヤール著 (ルモワンヌ社)

ピアノを習い始めて1～2年の生徒用に、人気の曲集です。A・Bシリーズ第1巻～第6巻まで12冊あります。17世紀～20世紀までのフランスの音楽家、詩人、作家の歴史年表や、音楽家の肖像画やプロフィールまで書かれた見ても楽しい楽譜です。短い曲を集めてあり、上級者には初見の練習にも役立ちます。

de bach à nos jours



ボンジュール！みなさん、こんにちは。今回は最終回です。昨年、私がフランス式導入楽譜『日本語・英語・フランス語たのしくうたおう！「わたしのピアノ練習帳」(ハナナ社)』を出したきっかけは、1990年以降出版された、フランスの子供の導入本に出合ったからです。様々な音楽的な工夫が凝らされ、楽曲にぴったり合った美しいイラストが入った楽譜に魅せられました。音名を教えることを主体とし、絵本に近い

日本の子供導入本とは違い、ソルフエージュやフレージングまで、導入時から身に付けられる教材がたくさん出版されています。今日は、それらのフランスの子供楽譜の一部を紹介したいと思います。フランス教則本では、1巻あたりの容量が、日本のシリーズものの2～3巻分にあたり、これを最後まで終わらせたらピアニストになれるという夢を子供に与えます。このコラムを連載した6ヶ月の間、家に来る

小さな生徒さんに、5月に「パリ地方音楽院」や「スコラカントルム音楽院」での先生たちから学んだレッスンを試してみました。そこで改めて、ピアノを習い始める子供たちに、ピアノを弾く喜びを、教師がいかに引き出せるかにかかっていることを実感しました。次回からは、大原裕子さん(作曲家)の「イギリスピアノ教育のいま」が始まります。お楽しみに！

SUETAKA Akemi

桐朋学園大学音楽学部卒業。パリ・エコール・ノルマル音楽院入学、ディプロマ(教授資格)取得。CD「水織音 MI・O・LI・NE」(レコード芸術準推薦盤)、「フランス音楽と俳句」(レコード芸術準推薦盤)を日仏にて同時発売。近年はフランス音楽を中心にソロ・室内楽コンサートを数多く行っている。音楽関係の通訳、「24のピアノ名曲を解釈」シリーズ等の講座も行う。日仏文化協会フランスピアノコンクール審査員を務める。洗足学園音楽大学講師。全日本ピアノ指導者協会正会員。